平成 29 年２月 28 日

各　　位

会　社　名　株式会社スマートバリュー
代表者名　代表取締役社長　渋谷　順
（コード番号：9417）
問い合わせ先　経営企画 Division Manager　藤原孝高
TEL. 06-6448-1711

「ブロックチェーンツナグプラットフォーム」サービス開始のお知らせ

株式会社スマートバリュー（本社：大阪市西区、代表取締役社長：渋谷　順）と、シビラ株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長：藤井　隆嗣）は、2016 年 11 月 28 日にお知らせいたしました資本業務提携に基づき、具体的な活動内容について合意し、IoT や社会システムとブロックチェーンをつなぐ「ブロックチェーンツナグプラットフォーム」を 2017 年２月 28 日付でサービスを開始することとなりましたので、お知らせいたします。

詳細については、別添リリースをご覧ください。

以上

平成 29 年２月 28 日

各　　位

株式会社スマートバリュー
代表取締役社長　　渋谷　順
（コード番号：9417）
シビラ株式会社
代表取締役社長　藤井　隆嗣

「ブロックチェーンツナグプラットフォーム」の サービス開始のお知らせ

株式会社スマートバリュー（本社：大阪市西区、代表取締役社長：渋谷　順、以下㈱スマートバリューという。）と、シビラ株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長：藤井　隆嗣　以下、シビラ㈱という。）は、2016 年 11 月 28 日にお知らせいたしました資本業務提携に基づき、具体的な活動内容について合意し、IoT や社会システムとブロックチェーンをつなぐ「ブロックチェーンツナグプラットフォーム」を 2017 年２月 28 日付でサービスを開始することとなりましたので、お知らせいたします。

１．両社の特徴

㈱スマートバリューは、全国の自治体に向けた地域情報クラウドと、祖業の自動車関連事業から発展させたモビリティ向け M2M／IoT サービス「CiEMS 3G」（注１）、モビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」（注２）など、新たな社会システムを提供しています。

シビラ㈱は、暗号技術と分散型合意形成アルゴリズムにより、情報の改ざん、不正を不可能なものとする“ブロックチェーン技術”の開発を行うスタートアップ企業です。シビラ㈱は、データベースとしての使用に耐える独自開発ブロックチェーン「Broof」（注３）を提供しており、週刊東洋経済（2017 年２月 18 日号）で「有望ベンチャー62 社」に選出されるなど、その技術は市場から高い評価を受けています。

２．「ブロックチェーンツナグプラットフォーム」について

「ブロックチェーンツナグプラットフォーム」は、「ブロックチェーンをもっと身近に」をミッションに、シビラ㈱独自のブロックチェーン「Broof」を用いて構築しております。

既存のサービスや IoT 機器を、ブロックチェーン「Broof」の特性を活かしたサービスやプロダクトへ容易に且つ迅速に開発することが可能となるプラットフォームサービスとなります。

それらのデータをブロックチェーン上に記録することによって、IoT データのセキュリティーの向上や、IoT 機器の認証の信頼性を向上させたうえで単純化することなどが可能となります。

「Broof」の特性の一例

- 改ざんできない仕組みの構築
- スマートコントラクト（注４）の導入
- 安心安全な通信/認証/取引/決済
- 異なる IoT デバイスデータを簡単にマージ
- ブロックチェーンデータの解析

㈱スマートバリューは、「ブロックチェーンツナグプラットフォーム」を活用した新たなプロジェクトを初年度で約 10 件立ち上げ、今まで解決できなかった社会問題解決を目指すことを目標としております。

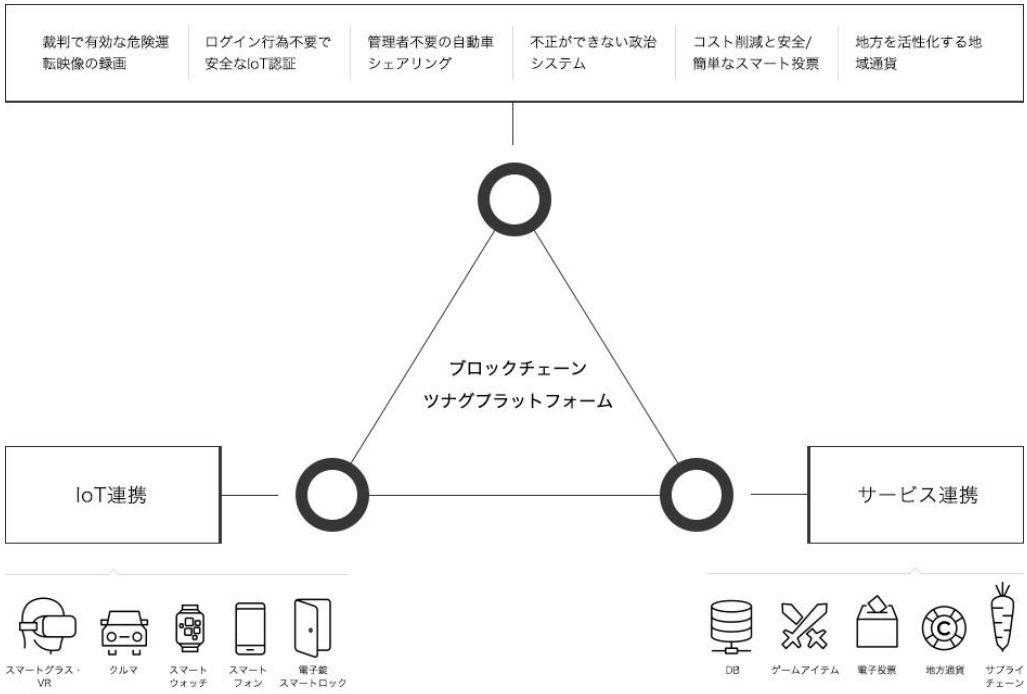
３．活用想定について

（１）ブロックチェーン技術でテレマティクス（注５）データのセキュリティー向上を推進します。危険運転の証憑としてテレマティクスデータが有効になる事や、堅牢性の高いテレマティクスデータによる損害保険の実現を目指して、実証実験/機能開発を想定しています。

（２）ブロックチェーン技術による地域通貨とテレマティクスデータを組合せ、運転していることに価値を見いだせる場合、地域通貨が付与されるような仕組みを想定しています。移動すること、移動の助けを支援することで地域活性に貢献するサービスをイメージしています。

（３）地方自治における合意形成や、医療費の削減につながるヘルスケア分野と地域通貨を連携させるような、新たな社会システムの開発などを想定しています。

サービスイメージ図



「ブロックチェーンツナグプラットフォーム」　サービスサイト
http://www.smartvalue.ad.jp/bc_platform/

（注１）「CiEMS 3G（シームス スリージー）」
車載機に内蔵された通信機能や GPS で、車両の走行情報や燃費情報などをクラウド上で管理できるサービス。
※詳しくは下記ページをご覧ください。
https://www.ciems.jp/ciems_3g/index.php

（注２）「クルマツナグプラットフォーム」
動態管理用のサービスおよびアプリケーションを構築しやすくするためのプラットフォーム。
※詳しくは下記ページをご覧ください。
https://www.ciems.jp/iot_platform/index.php

（注３）「Broof」
データベースとして利用できる高パフォーマンスで解析に強いブロックチェーン。
※詳しくは下記ページをご覧ください。
http://sivira.co/#products

（注４）スマートコントラクト
契約の自動化を実現する仕組みです。承認された契約は自動的に決行され、不正が行われることはありません。 これにより、今まではサービスや企業、政府といった中央集権を信用しなければ行えなかった取引や契約などを本人同士で行うことができるようになります。

（注５）テレマティクス
テレコミュニケーション(Telecommunication＝通信)とインフォマティクス(Informatics＝情報工学)を用いた造語であり、一般的には自動車や輸送車両などの動態に携帯電話等の移動体通信システムを利用してサービスを提供することの総称。

【参考資料】

会社名	株式会社スマートバリュー
代表者	渋谷　順
所在地	大阪市西区靭本町２丁目３番２号
設立年月日	１９４７年６月
ＨＰ	http://www.smartvalue.ad.jp/

会社名	シビラ株式会社
代表者	藤井　隆嗣
所在地	大阪市西区
ＨＰ	http://sivira.co/

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社スマートバリュー　経営企画 Division　財務企画グループ
担当者　藤原(フジハラ) ・ 楠原(クスハラ)
TEL　06-6448-1711
FAX　06-6448-1722
mail　ir-ml@g.smartvalue.ad.jp
HP　https://www.smartvalue.ad.jp/form

シビラ株式会社
担当者　佐藤(サトウ)
TEL　06-7878-8018
mail　info@sivira.co
HP　http://sivira.co/contact-ja.html

以上